

備前市施策評価シート

施策名 (小項目)	高等学校	コード	作成者	役職	教育総務課長
		03-01-03		氏名	岩崎 透
				電話	0869 - 64 - 1802
				このシート作成に要した時間	3.0 時間

この施策の アピール ポイント	東備地域唯一の定時制高等学校である。
-----------------------	--------------------

この施策の 平成24年度の 施政方針	
--------------------------	--

< 備前市総合計画の内容から記載する >

政策の体系	基本目標(大項目)	地域文化と人が輝くまちづくり
	基本施策(中項目)	未来を支える人材を育むまちづくり
対象と目的 (誰のために、何のために)	多様なニーズや目的をもった生徒に対応し、ソフト・ハード両面の支援を行うことにより、学校の教育活動の充実を図る。	
現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	勤労青年をはじめ、多様なニーズをもつ生徒が自分のペースにあった学校として志願する等、多様な生徒の受入校という新たな役割を担っているのが現状である。入学した生徒が卒業する割合は5割を少し超える程度で、他の夜間定時制高校と同様、途中で高校生活を断念する割合が高い傾向にある。	
施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> 特色ある学校づくりの推進 個に応じた教育の充実 	

施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

成果指標	施策に対する成果指標名	単位	過年度実績		評価年度	成果指標の計算式の説明 ベンチマークの説明	目標値		
			H22	H23	H24		H25	H28	
成果指標	定員充足数	目標	%	60.0	60.0	60.0	在籍者数/学校定員数×100	H25	60.0
		実績	%	63.8	57.5	56.9		H28	65.0
		達成率	%	106.3	95.8	94.8		-	-
		ベンチマーク							
参考指標	入学時生徒数に対する卒業時生徒数の割合	目標	%	85.0	85.0	85.0	卒業生数/入学時生徒数×100	H25	70.0
		実績	%	58.0	57.6	59.3		H28	70.0
		達成率	%	68.2	67.8	69.8		-	-
		ベンチマーク							
参考指標		目標					H25		
		実績					H28		
		達成率	%				-	-	
		ベンチマーク					-	-	
参考指標		目標					H25		
		実績					H28		
		達成率	%				-	-	
		ベンチマーク					-	-	

目標達成に必要な新規事業(裏面 施策構成事務事業以外の事業)及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果

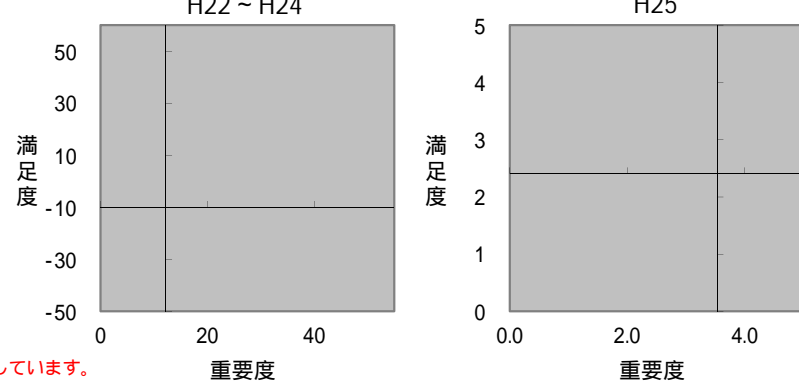
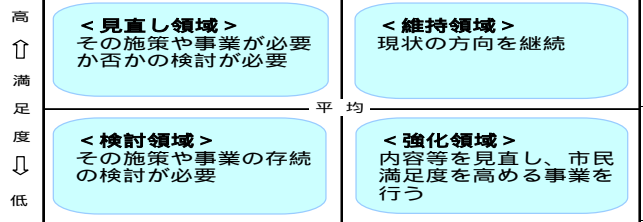
施策の評価

項目	評価	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い				
		判断理由(なぜ、そのランクと評価したのか)				
1 <成果指標の妥当性> 施策の目的・成果を表現しているか?	4	「定員充足数」は就学意思を有する者の需要と充足数を表す指標として、「入学時生徒数に対する卒業時生徒数の割合」は苦学して卒業と言う成果を成し遂げた者の割合を示しており、妥当性がある。				
2 <事業構成の妥当性> 手段は最適か?	3	市内生徒の占める割合が低くなっている状況・厳しい財政状況の中、教育内容を充実させるための思い切った事業を打ち出すことができていない。				
3 <施策の有効性> 指標分析、評価年度・中長期の達成見込みは?	3	依然として途中で退学するケースが増えている。卒業時に進学や正規就職が決まっている割合が約4割と低いため、進路指導をはじめとする相談体制も強化する必要がある。				
進行年度(H25年度)の取組内容(課題解決状況)		生徒にとって学びがいのある学校を提供していくため、整備したICT環境を積極的に活用し、よりわかりやすい授業の向上に努めている。				
翌年度(H26年度)の取組目標		定時制高等学校に対するニーズは全県的に高まっており、東備地域において不可欠な事業である。施設面・人的な面で大きな改善は困難であるが、指導面での充実を引き続き図り、生徒にとって魅力のある学校をめざす。H24年度に整備したICTを活用し、分かる授業の充実に引き続き努める。				
二次評価者コメント		施設面・人的な面で大きな改善は困難であるが、就職のための指導などの充実を引き続き図り、生徒にとって魅力のある学校をめざす。ICT環境の充実により、わかりやすい授業となり、勉強に興味を示す生徒の割合が増えるものと期待している。				基本施策への貢献度 3 中立
役職 氏名	教育次長 岩崎 透					

市民意識調査による施策の重要度・満足度

横軸に重要度、縦軸に満足度をとり、それぞれの平均値を交点としてグラフ化しています。

調査年度	H22	H23	H24	H25
重要度(%)				
満足度(%)				



H25から数値の採取方法を変更したため、別グラフで表示しています。

調査結果に対するコメント、市民の反応等	全校生徒に占める市内の在学生の割合が低くなっている。市民の関心も高いとはいえないが、東備地域唯一の夜間定時制高校として大きな役割を果たしている。
調査対象でない施策は、市民の反応等	

施策構成事務事業の評価

施策を構成する 事務事業	細事業	事業 分類	事業費等（単位：千円，人）										施策への 貢献度	
			平成22年度			平成23年度			平成24年度			平成25年度		
			直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	直接 事業費	人件費	人工数	当初予算		
1	定時制高等学校管理運営事業	定時制高等学校管理運営事業	単市	10,918	707	0.11	11,763	619	0.08	11,916	123	0.02	12,876	~
2	定時制高等学校教育振興事業	電算機器等借上事業	単市	3,018	0	0.00	0	0	0	0	61	0.01	3,423	
		教材備品整備事業	単市	116	0	0.00	114	0	0	118	0	0.00	103	
		全国大会出場補助事業	単市	100	0	0.00	0	0	0	0	0	0.00	100	
		図書整備事業	単市	60	121	0.01	60	0	0	57	0	0.00	60	
		就学奨励事業	単市	1,000	256	0.04	950	128	0.02	881	127	0.02	1,000	
3	定時制高等学校運営支援事業	県高等学校教育研究会負担金事務	単市	17	0	0.00	17	0	0.00	17	0	0.00	18	
		全国定通校長会費事務	単市	6	0	0.00	6	0	0.00	6	0	0.00	6	
		全国定時制通信制高等学校長定通部会会費事務	単市	3	0	0.00	3	0	0.00	3	0	0.00	4	
		県高等学校定時制通信制教頭協会費事務	単市	10	0	0.00	10	0	0.00	9	0	0.00	10	
		全国教頭会費事務	単市	5	0	0.00	5	0	0.00	4	0	0.00	5	
		県教頭会費事務	単市	3	0	0.00	3	0	0.00	3	0	0.00	3	
		定時制高等学校教育振興会負担金事務	単市	70	0	0.00	70	0	0.00	68	0	0.00	71	
		全国高等学校給食研究協議会分担金事務	単市	1	0	0.00	1	0	0.00	1	0	0.00	1	
		高等学校体育連盟負担金事務	単市	26	0	0.00	25	0	0.00	23	0	0.00	42	
		教科書給与補助事業	単市	336	0	0.00	305	6	0.00	283	6	0.00	366	
		部活動補助事業	単市	20	0	0.00	20	0	0.00	20	11	0.00	20	
		高等学校運営事業	単市	45	73	0.01	41	78	0.01	151	21	0.00	422	
		校内研修支援事業	単市	0	43	0.00	0	20	0.00	44	60	0.01	0	
この施策に費やした資源（単位：千円，人）			平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度								
			15,754	1,200	0.17	13,393	851	0.11	13,604	409	0.06	18,530		